

在宅ハイフローセラピー Webinar

～ 新しい在宅酸素療法 ～

4月14日 AM10:00～
オンデマンド配信開始

2022年4月1日より在宅にてネーザルハイフロー療法の保険収載が認可されました。ネーザルハイフロー療法とは、COPDをはじめとした呼吸器疾患の患者さんに対し、治療効果をあげるとともに治療中のQOLを高める呼吸療法です。第一人者である永田先生によるご講演とともに、弊社ニュージーランド本社の製品開発担当者によるネーザルハイフロー療法のご紹介とQAセッションを行います。ぜひご視聴ください。

講演

神戸市立医療センター中央市民病院
呼吸器内科 医長
永田一真 先生



ファシリテーター

Fisher & Paykel Healthcare Marketing Manager
Robert Kirton

ネーザルハイフロー療法のご紹介

Fisher & Paykel Healthcare
Senior Clinical Research Scientist Marketing Manager
Jenny Han Robert Kirton

2022年4月14日（木）AM10:00 オンデマンド限定配信開始

ご視聴にはメールアドレス等の入力が必要です。ご視聴は無料です。
講演は日本語、QAセッション等は英語音声・日本語字幕でご覧いただけます。
※公開前の4/14 AM10時以前にアクセスいただいてもご覧いただけないのでご注意ください。

視聴 URL <https://vimeo.com/690856707/4613b77a83>

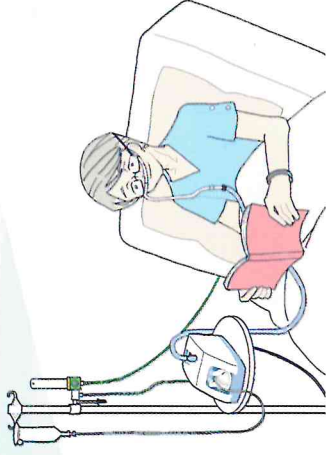


ネーザルハイフロー療法ってなに？

ネーザルハイフロー (High Flow Nasal Cannula) 療法とは専用の鼻カニューレを用いて高流量の酸素と空気の混合ガスを投与する呼吸療法です。

どんな人が対象なの？

意識があり、自分で呼吸ができる患者さんが対象で、低流量の酸素投与では、血中酸素が保てない患者さんや、高流量の酸素投与をすするためのマスク装着ができない患者さんが対象です。

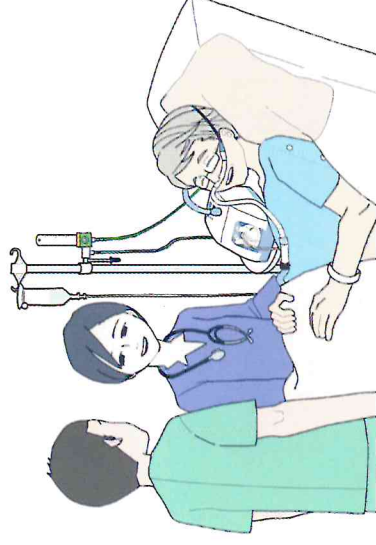


注意点

初めて装着するときには鼻部分が熱く感じる場合があります。
高い治療効果がありますが、改善しない場合は人工呼吸器などに移行することもあります。
感染症患者さんの場合は、サージカルマスクの着用をお願いすることもあります。

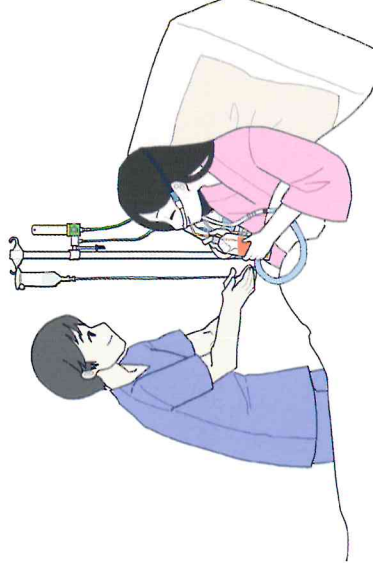
ネーザルハイフロー療法の効果

- **呼吸が楽になる**
適度に加温加湿されたガスを吸うことで肺が膨らみます。
- **不快感が少ない**
酸素マスクと比較し顔への圧迫感がありません。
- **治療の効果がやすい**
必要な濃度/量の酸素を安定して供給するため従来の酸素療法と比較して早く効果を実感できます。



- **食事・会話が可能**

口をふさがないので治療を継続したまま食事や会話が可能です。眼鏡もかけられます。



- **移動ができる**

バッテリーの使用により、院内移動やリハビリもできます。
※使用する機器によってはできない場合があります。

